

第1期生、全課程を修了

地域人材育成ダイヤモンドプラン事業 「ふるさと只見・人材育成講座」



▲ 成果を発表する三瓶清志さん



▲ 研修を修了された第1期生の皆さん

第1期生・プラン一覧表

(敬称略)

| 受講者名 | 住 所 | タイトル・プラン |
|-------|------|-----------------------------------|
| 舟木晋太郎 | 小 林 | 古酒の販売 |
| 三瓶 清志 | 大 倉 | ダイヤモンドプラン事業に参加して ～自分がこれからすべき事～ |
| 佐藤 弘 | 叶 津 | 只見にいる小魚の養殖と加工 |
| 目黒 道人 | 櫛 戸 | 三石ジンジャー |
| 目黒 広信 | 塩ノ岐 | ダイヤモンドプラン事業に参加して ～2年間で得た事～ |
| 新国 真也 | 只 見 | 只見のそばを使った製品「ガレット」 |
| 山内 翔 | 二軒在家 | 原木きのこの加工販売 |
| 山内 幸三 | 布 沢 | 地域農業の継続と経済的自律(立) |
| 星 美弥子 | 小 林 | 自然が宝 ～5年先を見つめて～ |
| 吉津 健 | 黒 谷 | 6次産業で集落活性化へ ～農村レストラン実現に向けて～ |
| 目黒 孝幸 | 只 見 | 只見町産大豆のブランド化と 大豆加工食品の製造・販売 |

平成22年度より、只見町教育委員会の重点事業としてスタートした「地域人材育成ダイヤモンドプラン事業」の第1期生、11名が2年間の研修を終え、全課程を修了しました。この事業は、幅広い知識を身につけ多方面にわたる地域づくりのリーダーとして、町の将来を担い、形成していく人材を育成することなどを目的に行われています。

第1期生の研修テーマは「只見町の六次産業を興す起業家の育成」でした。テーマに基いた数々の研修を終えられた受講生の閉講式は、2月26日に季の郷湯ら

里で開かれました。
あいさつで、小沼一弘町教育委員長は「この講座での経験を生かし育んだ夢を実現してほしい。皆さんは2期、3期生の見本(目標)になり、町民の励みにもなります。がんばってください」と述べ、続いて目黒町長は「この経験を生かして、皆さんが考えていることをぜひスタートさせてほしい。それぞれの思いが実現されることを期待します」と述べました。

講評では、阿部マネジメントオフィス代表の阿部憲夫氏が「第1期生11名の志がひとつになれました。欠席者5名もビデオ

により発表しました。
第1期生の皆さんに、研修を修了されての感想をお聞きしましたので紹介します。皆さんのご活躍を期待いたします。

2年間の研修を終えて



三瓶 清志さん

6次化も大切と思うが、1次産業が地元に根付いていないと何にもならないと改めて思った。1次産業×2次産業×3次産業＝6次化であり、1次産業がゼロならばいくら掛けてもゼロ。まず、1次産業をしっかり築き上げ、農業の牽引役になる事を目標とし、商工業と連携を深め、町の発展に寄与したいと思う。



舟木 晋太郎さん

今はまだ自分の中では地元のことが少しわかってきただけで、いろいろ考え実行することは一朝一夕にはできないかもしれない。しかし、講座に参加させてもらい様々な業種、職種の人たちと知り合いになれ、繋がりができたことが自分の財産でありこれから糧になっていくと思う。



佐藤 弘さん

東日本大震災が発生し、6次化は遠いものに思えてしまった。風評被害、農作物への不安など。自分の考えが進まず、まとまらず、雇用の危機もあり、目先だけを見て進む1年だった。これから先、世の中の動きが見えてこないが、自分なりに只見発の商品を作り進みたいと思う。目標、完全な6次化商品の完成！



目黒 道人さん

同期の人たちと話をするうちに具体的な目標が見えてきたような気がしている。アイディアは1人で生み出せても事業として育てるには仲間が必要だということがわかった。1期生として講座は終了したが、計画した事業が始まるのはこれからだ。心躍る新しいチャレンジを楽しみながら地域振興に貢献できるよう努めていきたい。



目黒 広信さん

今回の企画に参加させていただき、町内の異業種の方々と知り合って、発想、考え方など、参考になり、また刺激を受けた。講演も見て、聞いて、感じることができて、これからも意識していきたいと思う。



新国 真也さん

2年間の受講を経て手に入れたものはイメージを実現するための手法と地域異業種の方々との横のつながりだ。自己でできることと協力を得ることの見極めをして、今後は形に残していくたいと思う。



山内 翔さん

どの講師の方も、生まれた故郷、地元を何とかしたいという想いが根底にあり、自分の原動力になっているのだと思った。私も、故郷を何とかしたい、何か役に立ちたいという想いがある。これからも只見町の発展と存続と町民の幸せと健康のために役に立ちたいと考えている。



山内 幸三さん

私は中山間地域に生まれ育ってこれからも生きていくのだといった宿命を持って地域の活性化と振興を考え実践しなければと気持ちを新たにした。「夢を背負って生きて行く」ことは、いくつになんでもできる事だと考え、これからも地域の力を結集し、2年間の講座で学んだことを生かし、前に足を踏み出すことにしたいと思う。



星 美弥子さん

人口が減少し、老齢化になっている今、この地域にこんなに若い人たちが頑張っているのだという事を知り、そして、一緒に過ごせた事が一番の収穫だった。この力を結集し、実行し育てていくよう、みんなで協力すればすばらしい只見の未来が見えてくる。老人も子供も安心して過ごせる最高の只見になる事を願う。



吉津 健さん

2年間という長くて短い研修だった。内容もレベルが高く、満足できる内容であり、自分自身のスキルであったり物事に対する考え方など刺激が多くあった講座だった。今後チャンスがあれば再受講したいと思う。



目黒 孝幸さん

2年間通して受講した内容については、どれもが今後の仕事や人生において為になるものばかりであった。今回の講座では、ビジネスプランの作成が最終目標ではあるけれども、この受講生の中から少しでも、自ら考えたビジネスプランが現実のものとして実行されれば、今回の講座は大成功であったといえると思う。